

議会モニターからの 意見に対する報告書

令和6年11月～令和7年3月

はじめに

花巻市議会では、議会運営の公平性及び透明性を確保し、市民の多様な意見を把握することができる開かれた議会運営を推進するために、議会モニター制度を実施しています。

本年度委嘱した１７名の議会モニターには、以下のうちから１つ以上のことに取り組んでもらい、ご意見などを頂いております。

- ①本会議の傍聴（議場での傍聴、花巻ケーブルテレビの視聴、インターネット議会中継の視聴）
- ②常任委員会、特別委員会の傍聴
- ③市議会だよりを読むこと
- ④市議会ホームページを見ること
- ⑤議会報告会等への参加
- ⑥モニター会議に出席すること

この報告書では、令和７年３月までに議会モニターの皆様からいただいたご意見等に対する花巻市議会からの回答をご報告します。

1 会議について

(1) 本会議について

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
1	R6. 9. 11/本会議	議長の役割の大きいことに感銘しました。議員の質問の仕方は勿論のこと、市長に対しても堂々と注意を与える場面に遭遇しました。議会運営への関心が益々強まりました。	議長は一般選挙後の初議会で議会の選挙により選ばれ、議場の秩序を保持し議事を整理し、議会の事務を統理する権限があります。また、議会基本条例でも定められており、公平公正な議事運営に努められなければならないと規定されております。
2	R6. 9. 11/本会議	本会議傍聴者への資料が改善されていることをうれしく思います。(質問の要点が紹介されたように思います。あるいはこれは以前からですか?)	傍聴者用資料は会議の内容に応じて資料を配置しております。一般質問の日であれば、一般質問通告一覧表(大項目)や一般質問通告書一覧表(質問要旨)等を配置しておりますが、当日の傍聴者の人数によっては用意した部数では足りず行き渡らなかった資料があったかもしれません。 傍聴者用資料は不足のないよう準備してまいります。

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
3	R6. 12. 6/本会議	「行政報告（１１項目）」を含む本会議を初めて傍聴し、大変興味深く感じました。市長様を始め市職員の皆さんが市民生活向上のために様々なことに取り組んでいることを改めて感じ入りました。	行政報告は、年４回の定例会の冒頭で市長が述べることでされており。適時、市政の課題や動き等について、最新の情報提供の場でもあります。
4	R6. 12. 6/本会議	４０近くに上る議案の説明にも、市職員の皆様方の努力に感じ入りました。これらは全て今までもきつと花巻市議会だより「花の風」にも記載されていたのだと思いますので、これからは十分に注意して便りを読みたいと思います。	市の事務を執行する上で、議案審議は非常に重要であります。条例や様々な施策の予算を決定する場でもあります。その中から、はなまき市議会だより「花の風」に掲載しているものは、市民の関心が高いとされている内容を抽出して掲載しております。
5	R6. 12. 6/本会議	一般質問の在り方について、先日（１２月２日付け岩手日日新聞）、一関市議会での改善状況が新聞で報道されました。花巻市議会でも随時検討されていることと思いますので、注視したいと思います。	一般質問は、質問答弁を含み 60 分以内と条例で定められております。一関市議会では検討されている「質問重複回避、時間制限」等については、会派内での重複は避けることとしておりますが、具体的に現状の内容を見直す検討はされておられません。しかし、一般質問の在り方については、随時念頭に置いて議会運営を行う必要があると考えております。

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
6	R6. 12. 9/本会議	本日の本会議「一般質問」(佐藤議員、本館議員及び伊藤議員まで)とそれぞれに対する市の答弁を傍聴し、大変勉強になりました。 「地域共生の社会の実現」については、民生児童委員の体験から大方理解できる範囲内のことでしたが、在りし日の思い出として懐かしく感じました。 「新花巻図書館の整備」については、相変わらず疑心暗鬼の状態が続いていることを残念に思いました。 「生涯学習について」は、多くは教育委員会が担当しているのですが、花巻市では市長部局が担当している理由を初めて理解できました。地域づくり、市政向上の一環に位置付けていることが、その理由なのだろうとの理解をした次第です。おかげで花巻市教育委員会は(生涯学習の一環としての)学校教育に専念できることに安堵しているのではないのでしょうか。	一般質問の質問内容については、登壇する議員の裁量で決定されております。また、市政の課題提起でもありますので、今後も注視していただければ幸いです。

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
7	R6. 12. 9/本会議	事務局が用意くださった資料「令和6年第4回 花巻市議会定例会」の「第1 一般質問」には質問者の氏名だけであったことが残念です。一般質問通告件名に加えて、前回（9月？）のように、その下位項目をご紹介いただけたら良かったなあ、と感じた次第です。	傍聴者用資料としてご用意しておりましたが、用意していた部数が足りずお手元に配付とならなかったものと思われます。一般質問通告一覧に限らず、全ての資料において不足とならないよう部数の管理に注意いたします。
8	R7. 3. 4/本会議	議会モニター画面をもっと大きいTVにしてはどうでしょうか。（発言者の顔がよく見えるように）	議場の音響設備（モニター含む）の次回更新時の参考とさせていただきます。
9	R7. 3. 4/本会議	傍聴席の椅子に何脚かテーブルをセットしてはどうでしょうか。メモ等を書くとき台がほしい。	予算の状況等を確認しながらになりますが、対応できるよう検討いたします。
10	R7. 3. 4/本会議	2、3台イヤホンをつけてはどうでしょうか。（声が聞き取りづらいため）	現状では傍聴席入口側に聴こえをサポートするスピーカーを設置して対応しているところですが、座る位置や発言者の声量によっては聴こえづらいつことがあるかもしれません。イヤホンの導入は音響設備の改修を要するため予算措置が必要となると考えられますことから、今後の状況を見ながら対応を検討してまいります。

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
11	R7.3.3/本会議	（本日は本館憲一議員による質疑を傍聴しました。「新花巻図書館整備について」特別の関心があった訳ではありません。） （1）受付の資料として置かれていた諸資料のうち、自分には「令和7年第1回 花巻市議会定例会 一般質問通告一覧表」及び「一般質問通告書一覧表」が大変有用なものでした。特に後者は質疑答弁の要旨を理解するために効果的であったと思います。また、それが「本会議一般質問」期間中ずっと受付に置いてくださることを有難く思いました。なお、前者の表題に（件名）と、後者の表題に（件名・要旨）と付記して区別しては如何でしょうか。後者の表題にある「～書～」は不要かな、と思いますが如何でしょうか？	いただいたご意見を基に題名や提供方法について検討いたします。
12	R7.3.3/本会議	（2）傍聴席には3つの団体が来場しており、大変盛り上がっていたことが印象的です。議会事務局の働きかけだったのでしょうか？	個別のご案内はしていませんが、議会事務局ではホームページや議会報告会等で広く傍聴をご案内しております。3月3日の本会議は事前に2団体から傍聴の申し出をいただいていたほか、多くの方が傍聴においでくださいました。

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
13	R7.3. 6/本会議	（本日は菅原ゆかり議員による質疑を傍聴しました。どれも関心のある内容でした。） （1）質問者、答弁者ともによく調査したうえで質疑答弁していることと、丁寧な受け答えをしていることに好感を持ちました。また、その後、当該議員が答弁者にお礼の挨拶に出向いている様子を見て、爽やかな気持ちで傍聴席を離れることが出来ました。	一般質問に登壇する議員は、綿密な調査及び聞き取りを行い臨んでおり、議員の資質向上に寄与する活動でもあります。行動するかは別にしたとしても、当局に敬意を払うことも議員として大切だと認識しております。
14	R7.3.7/本会議	（都合上、午前の分、日程第1から第18までの傍聴をしました。） （1）議案名を上程者だけでなく議長迄も一つ一つ読み上げていることに違和感を持ちました。文字資料が出席者及び傍聴者全員の手元にあるばかりでなく、読み間違いの危険があり、時間短縮できることから、読み上げすることについて検討してみてもどうでしょうか。	議案の審議に当たっては、各議員に対象となる議案を明らかにする必要があります。また、誤りがあっても会期中のやり直しができないことから、その都度確認しながら進行しているため、何度も対象となる議案名を発言しています。 なお、議事の進め方につきましては、全国市議会議長会から例が示されており、それに倣って進めているところです。

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
15	R7. 3. 7/本会議	(2) 本日の議案の内容上、上程者は総合政策部長が殆どで大変疲れた様子以上に痛々しく見えました。上程者も答弁者も適切に分散できないものでしょうか？事前協議は十分に済ませている事でしょうし、人材育成にもなります。更には傍聴者の立場からはその方が親しみ易いように思います。	議会では、議案の説明のため、市長や教育長、選挙管理委員会委員長、農業委員会会長、監査委員に出席を求めています。説明するために必要な職員や発言する職員については市長等が判断しているところです。

(2) 委員会について

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
1	R6. 11. 15/広聴特別委員会	広報特別委員会傍聴のつもりでしたが、広聴特別委員会の内容がとても役立ちました。モニター会議や市議会報告会の内容だったからです。会議録の関係からか、「休憩」宣言の多いことに驚きました。	まずは、各委員会の傍聴出席に感謝を申し上げます。 委員会の進行上、開会後にその会議の目的や要旨を宣告後、暫時休憩を委員長が発言し休憩中となります。その間に、各委員の様々な意見を確認し、より具体的に方向性を導き出します。休憩中の発言につきましては、基本的に会議録には掲載されません。休憩中に確認した内容を、再開後に委員長が取りまとめ方向性を決定します。 休憩を挟むことは一般的な委員会運営で用いられる手法であり、各委員間の意思統一を図り細かな部分まで議論を交わすことができるため、休憩を

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
			挟むことは有効であると考えます。時には、会議録に掲載することが不適切な内容も議論する場合も想定されます。
2	R7. 1. 7/広報特別委員会	昨日の広報特別委員会は「はなまき市議会だより『花の風』第 82 号」の校正作業でした。大切な作業であるとともに、小生の趣味（人生課題）に合う内容であったことから、その出来上がりと市民配布が大いに楽しみです。感想は以下のとおりです。 1 各委員が分担して校正作業を行ったものを読み上げ、その後さらに出席委員全員に意見を求め、校正を深めていく。必要な場合は事務局に一層専門的な、あるいは前例との比較などの助言を求めて作業を進める、そんな慎重な作業に感銘いたしました。こうして出来上がる広報を大切にしなければならない、と痛感いたしました。	1 ご評価いただき、誠にありがとうございます。当委員会ではこれまで皆様に分かりやすく、また、議会に興味を持っていただけるような広報をお届けできるように努めてまいりました。今後も引き続き、丁寧な作業を心がけてまいります。 2 本会議などでの会議資料はページ数が膨大になることが多いため、定例会を通して多いときは60名を超える傍聴者全ての分を印刷することが難しいこと、貸出の場合も準備する部数は同じであること、貸出の場合は会議中対応する職員を配置しなければならないこと、ページ削減のための概要版を新たに作成することは時間的に難しい状況であることなどから対応は難しいと考えております。 傍聴者に分かりやすい傍聴の在り方について

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
		2 現状では、(本会議でも同様)傍聴者は紙資料を手元に持って傍聴することは不可能ですが、「場外持ち出し禁止」「傍聴事前登録」などの約束を設け、紙資料を見ながら傍聴できるようになればいいな、と思います。 3 市議会だよりのデジタル化(?)を進める、とのことでした。大いに結構なことだと思います。ただし、情報格差が生じないよう、①紙ベースの作成を継続すること、②市議会及び市議会だよりの在り方をめぐる市民の意見交換会を一層充実するよう努めて頂きたいです。	は今後も検討してまいります。 3 ①紙媒体での議会だよりの発行は今後も継続します。なお、1月7日の委員会では新たに議会だよりの電子ブック版を導入することを協議しました。これは紙媒体の議会だよりのほかに電子ブック形式でも公開することでお読みいただく方法を増やそうと考えたものです。 ②現在は、市民の方からの感想やご意見をいただいているほか、昨年度から始まった議会モニターからのご意見をいただき委員会で改善の参考にさせていただいております。今後も親しみやすい紙面作りに努めてまいります。
3	R7.3.11/議会運営委員会	(1)委員会が大変合理的に進行されている様子を見て、流石と思いました。	各委員会が開会される前には、事務局と綿密な打ち合わせを行い、進行や想定される方向性を確認し委員会に臨んでおります。時には脱線する場合がありますが、委員長の裁量で修正したり、時には委員に対し反問したりと進行管理を行っております。

No.	傍聴日/会議の種類	意見	回答
4	R7.3.11/議会運営委員会	(2) 審査事件名の吟味が必要ではないか、と思いました。 理由書の下段に「市議会内に再度、新花巻図書館整備特別委員会等の設置をお願いしたく～」と書かれているが、過去に設置されたのは「新花巻図書館整備特別委員会」であり、「等」は付いていないものであり、別物でないのか。また、提出者が説明した内容は、図書館建設に当たって審議会その他の機関で議論されるものばかりであった。	今回審査しました第1号陳情「新花巻図書館整備特別委員会等の設置を求めることについて」につきましては、文面に記載されている趣旨や文面を見る限りでは、再度特別委員会を議会内に設置して検証を望む内容であったと理解しておりました。しかし、当日の陳情者の発言では特別委員会の設置を前提としながらも、図書館建設について議会内での議論が不足しており、形態にはこだわらず議論を望む発言であり、賛同した各委員も共感したことにより賛否が分かれたと理解しております。 様々な受け止め方があるとは承知しておりますが、請願陳情を受理した際は、本会議で各委員会に負託し、委員会当日に文面と提出者の説明、委員の質疑によって請願陳情の真意を確認しているところです。その結果が今回の陳情審査であったと理解しております。

2 議会だよりについて

No.	提出日/発行号	意見	回答
1	R6.11.19/（空欄）	市議会だよりはどの号も内容（質問、答弁の要点）を全て紹介してほしいものです。（費用、ページ数の問題が解決できれば、ですが…。）	議会だよりは市民の皆様に議会に興味を持っていただくことを目的の一つとしており、議会で特に話題となったものを抜粋して掲載しております。内容をさらに詳しく知りたい方はホームページ等に掲載している会議録で確認いただけます。また、予算が限られているためページ数を増やしたうえで質問、答弁の要点をすべて紹介することは難しいと考えております。記事の中に録画配信のQRコードも掲載しておりますので、そちらもご活用ください。 読者に分かりやすい議会だよりの作成について今後も検討してまいります。